

3rd Adaptive Stand-up Tennis East Japan Tournament

第3回障がい者立位テニス東日本大会

報告書

Report



Photo by Hitoshi IZUMI




General Incorporated Foundation
JAPAN ADAPTIVE STAND-UP TENNIS ASSOCIATION

一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会

2023.6.5

第3回障がい者立位テニス東日本大会 実施概要

- **日 時** 実施日:2023年5月21日(日)・予備日5月28日(日)
受付開始 9:15～、開会式 10:00～、試合開始 10:30～
- **場 所** 成田市 重兵衛スポーツフィールド中台 庭球場
千葉県成田市中台 5-2
(屋外オムニコート 8面 No.1~8 使用)
- **主 催** 一般社団法人 日本障がい者立位テニス協会 (JASTA)
関東支部 東日本大会実行委員会 
- **後 援** 成田市・成田市教育委員会
- **協 賛** BNPパリバ・グループ/ タムラクリエイト株式会社 (Ken's)/ ヨネックス株式会社
株式会社キモニー / 日本工学院八王子専門学校
- **グレード** JASTA 1,000 point
- **大会委員長** 柴谷 健 (JASTA)
- **競技委員長** 中川勝就 (公益財団法人日本プロテニス協会)

- **参加資格** 身体障害者手帳を保有し、肢体に障がいがある方
(四肢のいずれかの切断、欠損、片麻痺、四肢麻痺、先天性の奇形)
- **カテゴリー** A1・A・B1 (Bはエントリーが無かったため開催せず)
- **出場者数** A1 = 10名・A = 11名・B1 = 4名 (他1名は当日体調不良により出場辞退)
- **参加費** 5,000円 (一般)・3,000円 (JASTA PLAYERS CLUB会員)
- **競技種目** シングルス
- **審判方法** セルフジャッジ
(障がいにより視野が欠けるなどしてセルフジャッジが難しい選手にのみ、ラインジャッジとカウント補助)
- **競技方法** カテゴリーA1・A = トーナメント方式 (コンソレーションマッチ有り)
JTA テニスルール・ノーアドバンテージ 6ゲーム先取、本戦決勝戦のみ8プロセットマッチ
カテゴリーB1 = 総当たり方式
規定のコートサイズ、オレンジボール使用、ノーアドバンテージ 4ゲーム先取
それ以外はJTA テニスルールに準じる
- **使用球** カテゴリーA1・A = ヨネックス ツアープラチナム
カテゴリーB1 = ヨネックス マッスルパワーボール30 (オレンジボール)
- **表彰** 各カテゴリー 優勝・準優勝
- **来場者数** 約50名

開催へのご支援お礼

この大会を大きな事故もなく大会を終えられました事を皆さまにご報告し、ご支援頂きました全ての皆様に心より感謝を申し上げます。

今大会では、成田市、成田市教育委員会のご後援を賜り、ご協賛も2社からGold協賛を、2社から物品協賛を、1社より広告協賛を頂きました。万一の傷病発生時の対応として、成田市内の「せい胃腸内科クリニック」の清野晃吉院長先生に大会メディカルをお願いし、日赤成田病院にも搬送受入依頼をしておりました。協力を名乗り出てくださいました運営スタッフの皆様のご協力もあり、怪我をする関係者も出ず、お陰さまで安全で充実した大会が行えました。

成田市からは広報の取材も入り、想像以上に迫力があるとの嬉しいお言葉もいただきました。

長かったコロナ禍が明け、国際大会も世界各国で開催されるようになってきました。開会式の中で、この半年間に開催された2つの国際大会に出場した3選手をご紹介します。シングルス、ダブルスともに好成績を収めた日本人選手の国際的な活躍は、今大会も出場選手にも大きな刺激となったことでしょう。この競技は国内でも少しずつ認知度が上がり、競技者が増えていることを実感しています。国内大会を開催する度に初出場の選手がいることもその証しです。新しく仲間になった選手たちと一緒に、この競技をパラリンピックやプロ化も目指せる夢のあるものに育てていけるよう、弊協会も、地道に活動を続け、国内での競技の普及発展に努めて参ります。今後も立位テニスにご期待ください。

第3回障がい者立位テニス東日本大会
大会委員長

柴谷 健 Ken SHIBATANI



Photo by Hitoshi IZUMI



成田市シティプロモーション部の伊藤部長（右から2人目）と鶴澤課長（右）にご視察頂きました



ダラス大会（左から波田野選手、岸選手、浅井選手）とトリノ大会（岸選手）に出場し好成績をおさめた3選手より報告



成田市内在住のご夫妻（Stuart&Wendy）がアップコートでのヒッティングパートナーを申し出てくださいました。お二人とも、PTRコーチのライセンスをお持ちだそうです

会場アクセス

<成田市 重兵衛スポーツフィールド中台>



電車

JR 成田駅西口より徒歩 15 分

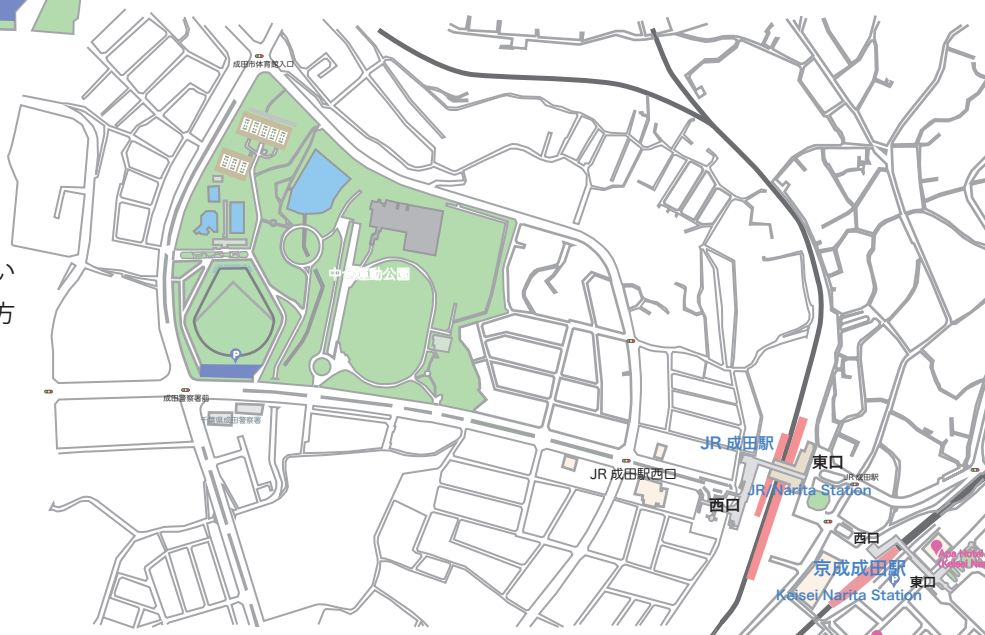


車

第 1 駐車場または第 4 駐車場 (いずれも無料)



第 1 駐車場からテニスコートへは平坦なルートのため荷物の搬出入と下肢障がい選手に推奨
第 4 駐車場からテニスコートへは傾斜のあるルートのため、一般来場者とタクシー利用の選手に推奨



出場選手の中には体温調節が難しい方や身障者用トイレを必要とする方もいます。大会実行委員会では、成田市にご協力を要請し、コート直近のプール利用者用施設を特別に解錠して利用させて頂きました。

スケジュール

- 2022年12月下旬 ● 成田市へ優先予約希望提出
 - ・希望日を複数提示
- 2023年2月下旬 ● 成田市より日程と場所の予約確定通知、日程が確定
- 2023年3月中旬 ● 大会方針を定め、協賛依頼開始
 - ・予算書・大会要項を策定
 - ・協賛金、商品協賛、パンフレット広告協賛の依頼開始
 - ・関係各所に大会概要を通知し、情報拡散協力を依頼、スタッフ募集開始
 - ・成田市・成田市教育委員会に後援申請
- 2023年3月21日 ● 大会専用Webページ立上げ・出場申し込み受付開始
 - ・大会要項リリース、各SNSで大会告知
- 2023年3月24日 ● 成田市から大会協力金の支給決定
 - ・大会使用球と表彰副賞・参加賞の協賛が決定
- 2023年3月27日 ● 大会当日の傷病受け入れ依頼を日赤成田病院に依頼
- 2023年4月16日 ● 出場申し込み締め切り
 - ・ドロー会議
- 2023年4月21日 ● 仮ドロー発表
- 2023年4月下旬 ● Gold協賛、広告協賛決定
 - ・実行予算書作成
 - ・表彰用品発注、キービジュアル・プログラムデザイン作成
- 2023年5月11日 ● 成田市・成田市教育委員会から後援許可
 - ・大会バナー発注、運営用品購入
 - ・プログラム印刷発注・当日配布資料・サイン作成
 - ・保険加入・お弁当予約
- 2023年5月17日 ● 協賛品、表彰用品受領
 - ・配布・掲示用資料出力・大会用品検品、当日案内を関係者にメール
- 2023年5月20日 ● 搬入物仕分け・積み込み
- 2023年5月21日 ● 大会当日
- 2023年5月23日 ● 大会パンフレットを協賛各社へ送付
- 2023年5月25日 ● 戦績によるJASTAポイント会議
 - ・出場選手のJASTAポイントを反映したランキングをリリース
 - ・報告書・収支報告書作成・選手・協賛・協力の各所へ報告
- 2023年6月5日 ● 大会報告書作成
 - ・印刷へ回し、完成後に関係各所に郵送予定

ドロー・結果 Category A

プレゼンター：柴谷健（JASTA 代表理事・大会委員長）

Photo by Hitoshi IZUMI



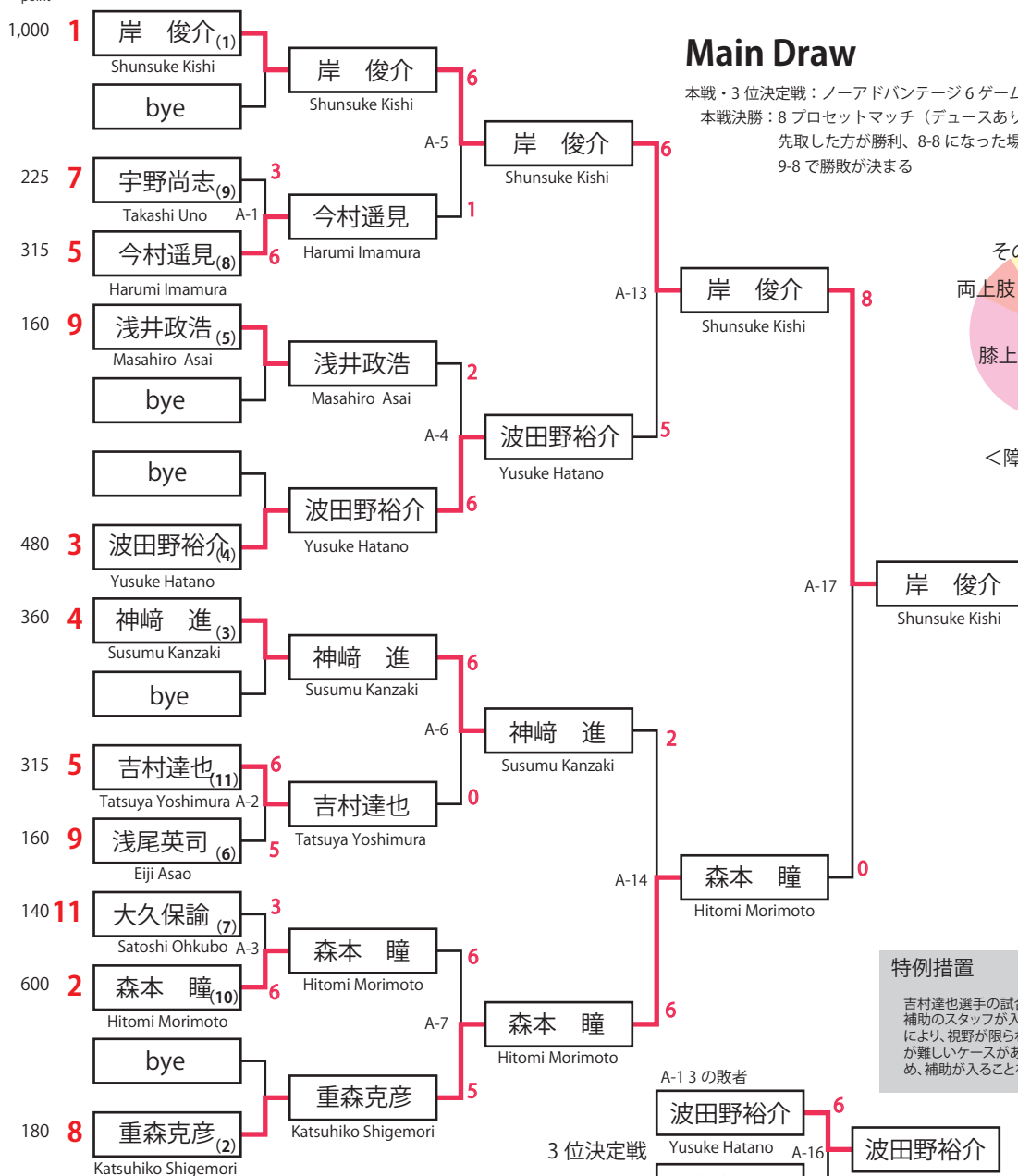
優勝 岸 俊介選手（神奈川県）

Photo by Hitoshi IZUMI



準優勝 森本瞳選手（茨城県）

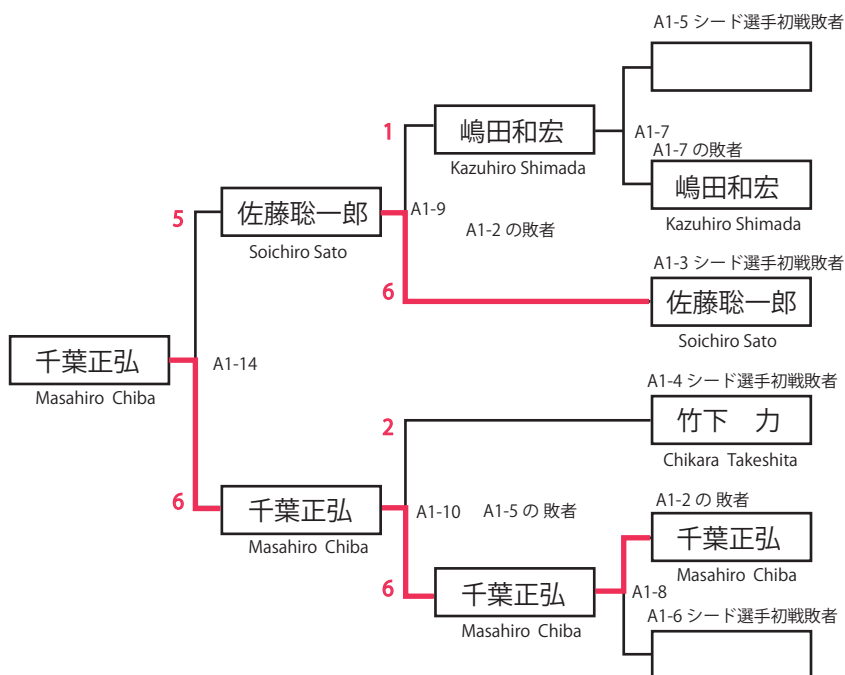
JASTA RANK point



※名前の後に数字が記してあるのはシード順です
 シードはJASTA RANKING順に決定し、同位の方は直近の対決勝者を上位にしています
 ランキングの無い方（JASTA PLAYERS CLUB非会員）と初参加の方は、抽選でドローを決定しています

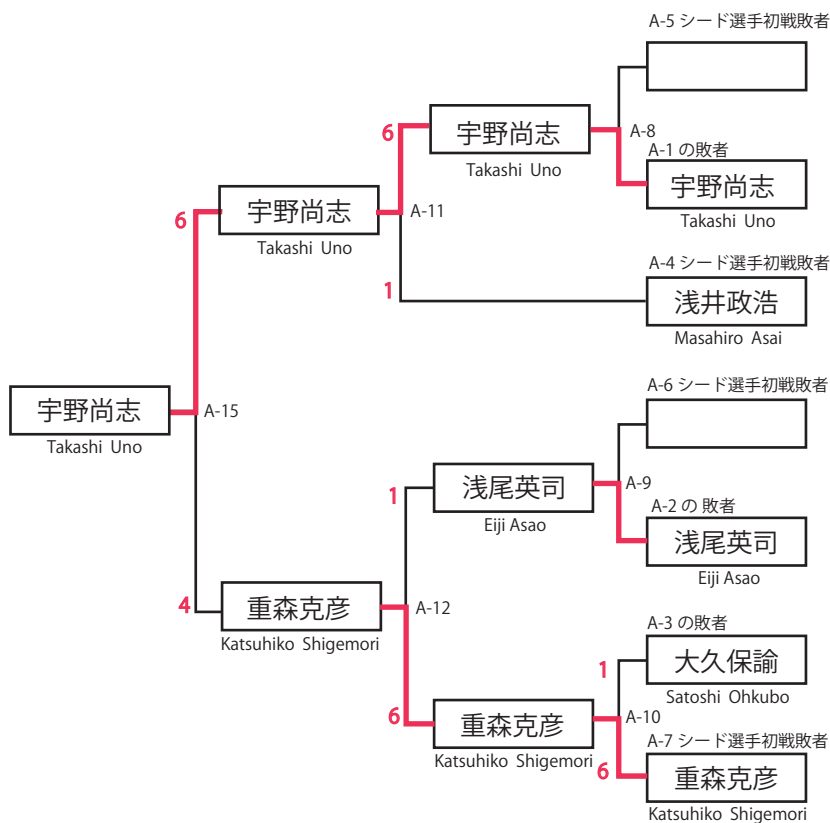
Category A1 Consolation Draw

全試合：ノーアドバンテージ 6 ゲーム先取



Category A Consolation Draw

全試合：ノーアドバンテージ 6 ゲーム先取



ドロー・結果 Category B1

プレゼンター：柴谷健（JASTA 代表理事・大会委員長）

Photo by Hitoshi IZUMI



🏆 優勝 青木祐成選手選手（東京都）



🏆 準優勝 関谷 譲選手（茨城県）

Category B1 Main Draw

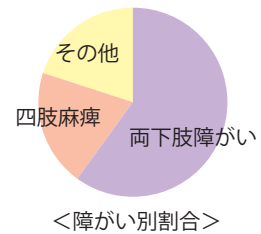
全試合：4 ゲーム先取

総当たり戦の為、コンソレーション無し

2 者間で勝ち数が同じ場合 = 直接対決の勝者が上位

3 者間で勝ち数が同じ場合 = ゲーム取得率が高い方が上位

(ゲーム取得率 = 総取得ゲーム数 ÷ 総ゲーム数)



	Yusei Aoki	Joe Sekiya	Kana Ohwaki	Sho Ohta	Hikari Sato	勝敗	順位	JASTA point
青木祐成		3- 4 ^{B1-1}	— ^{B1-6}	4 -1 ^{B1-9}	4 -0 ^{B1-3}	2 勝 1 敗	1	1,000
関谷 譲	4 -3		—	2- 4 ^{B1-7}	4 -0 ^{B1-10}	2 勝 1 敗	2	600
大脇佳奈	—	—		—	— ^{B1-8}	—		
太田 詔	1- 4	4 -2	—		4 -1 ^{B1-5}	2 勝 1 敗	3	480
佐藤 光	0- 4	0- 4	—	1- 4		1 勝 2 敗	4	360

大脇選手は大脇直前に出場キャンセルとなりました。

Kana Ohwaki declined to participate.

Photo Gallery

Photo by Hitoshi IZUMI



バナー設置



Bコートライン引き



受付



オーダーオブプレイ準備

Players

(初) は JASTA 主催大会
に初出場の選手



佐藤選手



嶋田選手



高原選手



竹下選手



田畑選手



千葉選手



二宮選手



細川選手 (初)



浅井選手



浅尾選手



今村選手



宇野選手



大久保選手



神崎選手



重森選手



波田野選手



吉村選手



太田選手



佐藤選手 (初)

収支報告

2023年6月5日作成

収入の部

項目	金額(円)	内容
参加費	75,000	5,000円/一般0名・3,000円/会員25名
特別協賛金	150,000	GOLD協賛(BNPパリバ・グループ様)
	150,000	GOLD協賛(タムラクリエイト株式会社様)
広告協賛金	20,000	日本工学院八王子専門学校様
成田市負担金	300,000	成田市様
協会負担金	0	収入より支出が上回る分を負担
収入合計	695,000	

支出の部

項目	金額(円)	内容
会場使用料	0	会場費は100%免除
印刷費(※)	33,480	A4パンフレット200部、A4報告書150部
デザイン版下作成費	50,000	R-WORKS
会場装飾費	22,393	大会バナー・協賛バックバナー
配布・掲示資料制作費	20,000	要項・ドロー表・オーダーオブプレイ等
備品費	0	新規購入なし
Bコート作成備品費	3,150	50mm巾マスキングテープ
試合球	0	ヨネックス株式会社様より協賛
事務用品費	13,573	筆記具、名札、ファイル等
表彰用品費	21,780	優勝カップ3点、準優勝盾3点
参加賞費	0	ヨネックス株式会社様・株式会社キモニー様より協賛
送料・通信費(※)	1,423	発送費
衛生・救護用品費	0	新規購入なし
会議費	2,780	会議室利用料、喫茶代
選手・スタッフ昼食費	21,760	お弁当+水
スタッフ謝金	42,000	3,000円/9名・5,000円/3名(搬入出車両提供)
旅費交通費	4,260	高速料金、ガソリン代
イベント保険費	1,519	46名(選手、スタッフ)想定
大会本部経費	60,000	競技委員長、競技副委員長、メディカル経費
大会記録費	20,000	スチールカメラマン1名
企画・資料作成費	60,000	space design studio arc
雑費(※)	1,133	振込手数料、駐車料金
未精算見込み	約5,000	送料・振り込み手数料など
支出合計	384,251	(※)6月5日現在未精算の大会経費有り

収支差額	収入合計695,000円 - 支出合計384,251円 = 310,479円
------	--

※ 残金は2023年開催の大会費用や立位テニスの普及発展のための活動にJASTAが大切に使用させていただきます。

The 3rd Champions & Runners 第3回チャンピオンと準優勝者

Photo by Hitoshi IZUMI

Category A1



Category A1 優勝 左手全指欠損の高野健一選手



Category A1 準優勝 左片麻痺の村山巧弥選手

Category A



Category A 優勝 左大腿切断の岸俊介選手



Category A 準優勝 左上肢機能障害の森本瞳選手

Category A1



Category B1 優勝 四肢麻痺の青木祐成選手



Category B1 準優勝 下肢障がい関谷謙選手